

02-学科・専攻の概要

1. 教育計画

学期（二期制）	登校日数・長期休み
<ul style="list-style-type: none"> ・前期：4月1日～9月30日 ・後期：10月1日～3月31日 	登校日数：200日 夏期：7月31日～8月31日 冬期：12月18日～1月6日 学期末：3月31日
成績評価の基準	進級・卒業要件
<p>授業科目の成績評価は、学年末において、各学期末に行う試験、実習の成果、履修状況等を総合的に勘案して行う。ただし、出席時数が授業時数の3分の2に達しない者は、その科目について評価を受けることができない。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・90点～100点 秀 ・80点～89点 優 ・70点～79点 良 ・60点～69点 可 ・59点～0点 不可 <p>また、成績の分布状況については、半期ごとに通知する成績通知書に対象学科における「学年順位」を記載する。なお、学年順位は個人ごとにすべての科目の試験点数（評価点）の平均を計算し順位付けを行う。</p>	<p>当該年次の所定の科目が認定され、かつ当該年次の規定出席日数を満たしていること。</p>

2. 取得実績のある資格

団体	資格名
経済産業省	データベーススペシャリスト試験
経済産業省	ネットワークスペシャリスト試験
経済産業省	情報処理安全確保支援士試験
経済産業省	応用情報技術者試験, 基本情報技術者試験, ITパスポート試験
オラクル認定	ORACLE JAVA プログラマ Bronze
CompTIA	CompTIA Strata IT Fundamentals
CompTIA	CompTIA A+, Network+, security+
マイクロソフト認定	Microsoft Office Specialist(Excel/word/Power Point/Access)

CG-ARTS 協会	CG クリエータ検定, CG エンジニア検定, マルチメディア検定
日本医療情報学会	医療情報技師, 医療情報知識検定試験
日本医療教育財団	医療事務技能審査試験, 医師事務作業補助技能認定試験, 医事オペレータ技能認定試験
職業教育・キャリア教育財団	情報処理活用能力検定 (J 検)
職業教育・キャリア教育財団	ビジネス能力検定 (B 検)
実務技能検定協会	サービス接客検定, ビジネス電話検定, 秘書技能検定
日本商工会議所	簿記検定

3. 学科・専攻とカリキュラム

①大学併修科

学科の目的 特徴		企業で活躍できる経営能力と情報技術を修得し、高度情報処理技術者をを目指す。また、高等学校教諭一種免許状(情報、数学、商業)も取得できる。グループの北海道情報大学と併修し、経営情報学士と高度専門士の称号が付与される。				
修業年限	定員数	専門士		高度専門士		
4年(昼)	40名	-		平成17年文部科学大臣告示170号		
卒業に必要な 総授業時間数		講義科目	演習科目	実習科目		
3,430時間		1,994時間	280時間	1,156時間		
実施科目 (抜粋)		1年	ITの職業と情報倫理、データ構造とプログラミング、アルゴリズム、基礎理論、ハードウェア、ソフトウェア、システム開発の基礎、データベースの基礎、システム設計ネットワークとセキュリティ、Java など			
		2年	情報処理技術、Java、CompTIA A+、統計学、データベース実習、Java、HTMLとCSS、AIの活用と開発手法、ネットワーク応用1、オブジェクト指向プログラミング など			
		3年	ソフトウェア開発技術、システム監査、PHP久ログラミング1、ソフトウェアエンジニアリング、販売士、コミュニケーション技法、JavaScript など			
		4年	Webアプリケーション構築1、プロジェクトマネジメント、テストと導入・移行、Python、企画と提案、C/Sシステム構築、就職対策、卒業論文、卒業研究 など			
目標資格		ネットワークスペシャリスト試験、データベーススペシャリスト試験、情報処理安全確保支援士試験、応用情報技術者試験、基本情報技術者試験、ORACLE JAVA プログラマ Bronze、Microsoft Office Specialist、高等学校教諭一種免許状(情報、数学、商業) など				

②システムエンジニア科

学科の目的 特徴		システム分析から設計、プログラム作成、試験、運用に至る一連のサイクル全般に関与できるシステムエンジニアを育成する。DB構築、webアプリケーション開発、ネットワーク技術などを修得します。			
修業年限	定員数	専門士		高度専門士	
3年(昼)	40名	平成22年文部科学大臣告示31号		-	
卒業に必要な 総授業時間数		講義科目	演習科目	実習科目	
3,210時間		1,894時間	290時間	1,026時間	
実施科目 (抜粋)		1年	ITの職業と情報倫理、基礎理論、ハードウェア、ソフトウェア、データ構造とプログラミング、ネットワークとセキュリティ、アルゴリズム、システム開発の基礎、システム設計、Java、データベースの基礎、ITストラテジとマネジメント、ヒューマンスキル、など		
		2年	セキュリティ応用、オブジェクト指向プログラミング1 オブジェクト指向プログラミング2、Linux、Java、アプリケーション開発技術、Androidアプリケーション開発、AIの活用と開発手法 など		
		3年	プロジェクトマネジメント、C/Sシステム構築、Webアプリケーション構築1、Webアプリケーション構築2、テストと導入・移行、JavaScript、企画と提案、卒業研究 など		
		4年			
目標資格		データベーススペシャリスト試験、情報処理安全確保支援士試験、応用情報技術者試験、基本情報技術者試験、ORACLE JAVA プログラマ Bronze、情報検定(J検)、CompTIA Network+ など			

④ゲームクリエイター科

学科の目的 特徴		ゲーム企画から設計、プログラミング、CG、サウンドなどの知識、技術を修得し、ゲーム業界でも活躍できるゲームクリエイター、ゲームプログラマを育成する。また、IT企業でも活躍できるシステム開発技術も育成する。			
修業年限	定員数	専門士		高度専門士	
3年(昼)	40名	平成22年文部科学大臣告示31号		-	
卒業に必要な 総授業時間数		講義科目	演習科目	実習科目	
3,210時間		1,992時間	250時間	968時間	
実施科目 (抜粋)		1年	ITの職業と情報倫理、データ構造とプログラミング、CG概論、アルゴリズム、ハードウェア、ソフトウェア、システム開発の基礎、データベースの基礎、ネットワークとセキュリティ、ゲームプランニング、デザイン理論、マルチメディア概論、ゲームプログラミング1、CG概論 など		
		2年	アニメーション技法、マルチメディア応用、PHP&MySQL、ゲームプログラミング2、デジタルサウンド、ゲームアルゴリズム、ゲームプログラミング3、ヒューマンスキル など		
		3年	ゲームプログラミング4、DTP技法、HTML&CSS、Webデザイナー応用、Androidアプリ入門、Web開発、卒業研究 など		
		4年			
目標資格		応用情報技術者試験、基本情報技術者試験、CGエンジニア検定、マルチメディア検定、CGクリエイター検定(webデザイン、デジタル映像)、情報検定(J検) など			

⑤プログラマ科

学科の目的 特徴		システム設計の基礎知識、プログラム言語、アルゴリズム等を修得し、システム開発におけるプロダクションエンジニアを育成する。また、エンドユーザ部門では、情報化のリーダーとして指導・育成を担う人材の育成も目標とする。			
修業年限	定員数	専門士		高度専門士	
2年(昼)	30名	平成22年文部科学大臣告示31号		-	
卒業に必要な 総授業時間数		講義科目	演習科目	実習科目	
2,130時間		1,224時間	134時間	772時間	
実施科目 (抜粋)		1年	ITの職業と情報倫理、基礎理論、ハードウェア、ソフトウェア、データ構造とプログラミング、ネットワークとセキュリティ、アルゴリズム、表計算、システム開発の基礎、システム設計、データベースの基礎、ITストラテジとマネジメント、Java、ヒューマンスキル など		
		2年	オブジェクト指向プログラミング1、セキュリティ応用、Webアプリケーション構築、Java、JavaScript、就職対策、PHP、C/Sシステム構築 など		
		3年			
		4年			
目標資格		応用情報技術者試験、基本情報技術者試験、ORACLE JAVA プログラマ Bronze、情報検定(J検)、Microsoft Office Specialist など			

⑥ゲーム・CGデザイン科

学科の目的 特徴		ゲーム系はC、C++等のプログラム言語を使用した2D、3Dゲーム作成ができる人材を育成する。CG系は、デジタル素材の特性を理解し、Photoshop やIllustrator、Flash等を使い、加工・編集が行える技術者を育成する。			
修業年限	定員数	専門士		高度専門士	
2年(昼)	30名	平成22年文部科学大臣告示153号		-	
卒業に必要な 総授業時間数		講義科目	演習科目	実習科目	
2,130時間		1,508時間	140時間	482時間	
実施科目 (抜粋)		1年	データ構造とプログラミング、アルゴリズム、ハードウェア、ソフトウェア、システム開発の基礎、データベースの基礎、ネットワークとセキュリティ、CG概論、デザイン理論、ITストラテジとマネジメント、マルチメディア概論、ゲームプログラミング1、ゲームプランニング、デザイン実践、就職対策 など		
		2年	アニメーション技法、ビジネスマナーと文章技法、DTP技法、マルチメディア応用、ゲームプログラミング2、PHP&MySQL、HTML&CSS、Web開発、卒業研究、 など		
		3年			
		4年			
目標資格		応用情報技術者試験、基本情報技術者試験、CGエンジニア検定、マルチメディア検定、CGクリエイター検定(webデザイン、デジタル映像)、情報検定(J検) など			

⑦ビジネス科

学科の目的 特徴		一般企業で多く利用されている Microsoft Office をはじめとしてビジネスソフトの高度な利用技術をもった人材を育成する。また、医療制度、医療事務管理等を履修し、医療事務従事者も育成する。			
修業年限	定員数	専門士		高度専門士	
2年(昼)	30名	平成25年文部科学大臣告示3号		-	
卒業に必要な 総授業時間数		講義科目	演習科目	実習科目	
1,890時間		1,114時間	110時間	666時間	
実施科目 (抜粋)		1年	ITの職業と情報倫理、情報処理の基礎、ヒューマンスキル、簿記会計1、オフィス実習1、ビジネス概論、ビジネス実務1、ITストラテジとマネジメント、経営概論、販売経営管理、マーケティング、販売士対策、医療事務、医療事務演習、 など		
		2年	Web実習、ビジネス実務3、ビジネス実務4、情報モラル、ビジネスアプリケーション2、ビジネスアプリケーション2、オフィス実習応用、卒業演習 など		
		3年			
		4年			
目標資格		日商簿記検定、販売士、秘書検定、情報検定(J検)、Microsoft Office Specialist、ビジネス検定(B検)、サービス接客検定、ビジネス電話検定 など			

4. 就職率、卒業後の進路

就職率	100.0%	※令和2年3月卒業生実績
主な就職先	<p>旭情報サービス(株)、(株)アプロティクス、(株)アルプス技研、eBASE-PLUS(株)九州 office、 ウイルテック(株)、エスジョイシー(株)、NEC ネットサービス(株)、 NDK イッツ(株)、(株)エミアス、大石産業(株)、カラビナテクノロジー(株)、(株)カンサイ、 北九州市小倉医師会、(株)九州DTS、九州菱倉運輸(株)、(株)クエスト、(株)クエリー、 (株)コスモス薬品、(株)コメリ、コンピュータハウス(株)、学校法人 産業医科大学、 CTCシステムマネジメント(株)、新日本システック(株)、新行橋病院、 総合警備保障(株)、(株)ソフトサービス、太陽インダストリー(株)、大和冷機工業(株)、 (株)タカギ、高千穂地区農業協同組合、(株)ティ・アイ・シー、(株)TBC、 テクマトリックス(株)、(株)デジタルライブ、電子開発学園グループ、東洋ワーク(株)、 トップラン・フォームズ・オペレーション(株)、(株)戸畑ターレット工作所、 (株)トライアルカンパニー、ナビオコンピュータ(株)、(株)ニチイ学館 小倉支店、 日本トーター(株)、(株)日本テクノス、(株)日本プレースメントセンター、 ニューテック(株)、(株)ネットサービス・ソリューションズ、林兼コンピュータ(株)、 (株)ビジネスアシスト、(株)ヒューボ、ファイナルリテリング(株)、 (株)マイスターエンジニアリング、(株)マツモト、学びと成長しくみデザイン研究所</p>	